

川崎町の資源をいかす会 事務局だより

NPO法人 川崎町の資源をいかす会
第13号 (平成22年7月発行不定期)

「川崎—仙台薪ストーブの会」6月定例会実施報告

去る、6月13日(日)に6月の定例会を実施しました。

当日の参加者は20名でしたが、現地では昨年三井物産環境基金の助成金で購入した、キャリアカーの安全な使い方を皆で再度、学びました。

この時期は間伐材を利用して橋をかけた、切り株の伐根を行ない山での作業が安全にしやすいするための活動を行いました。

新しく会員に入られた方も始めて一緒に作業体験をされましたが、感想を聞いた所、「疲れましたがとても楽しかった」と言っていました。

従来、「川崎—仙台薪ストーブの会」の活動は11月から翌年の3月まで、現地活動を実施していましたが、今年度からは、毎月定例会(8月・1月を除く)を実施することになりました。

7月の「川崎—仙台薪ストーブの会」定例会案内

7月の定例会は下記のとおり行ないますので、参加できる方は事務局まで連絡くださいますようお願いいたします。

日 時 平成22年7月11日(日)

9:30~15:00

集合場所 川崎町 腹帯集会場

持参品等 昼食・飲み物

その他 作業に適した服装・暑いので帽子

申込 7月9日まで事務局へ

電話&FAX 0224-87-2270

メール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp



キャリアカーの使い方を学んでいる様子



新しく沢に掛けた橋も会員で作りました

菜種の刈取り体験を行ないました。

主催：菜の花プロジェクト

去る6月26日(土)に川崎町川内地区にある菜種畑において、刈取り体験を実施しました。

参加者は大人14名、子供4名と多くはありませんでしたが一生懸命暑い中で作業されていました。

初めて参加された方は指導員より菜種の束の持ち方なども教えていました。

今回このプロジェクトに助成をいただいた「TOTO水環境基金」のTOTOの社員の方も参加くださいました。

昼食には川崎町で収穫した野菜の味噌汁やおむすび・川魚・そして昨年収穫した菜種を搾油してとれた菜種油を使った野菜の天ぷらを皆さんに召し上がっていただきました。

日頃、菜種油の天ぷらを食べる機会がない方にはおいしいと大変好評でした。菜の花プロジェクトの今後の予定は9月に「カヌー体験と釜房ダム湖の水際の清掃活動」や、「菜種の搾油体験」を計画しています。

湖上からの眺めも素晴らしいので是非参加いただければと思います。詳細が決まりましたらお知らせします。



子供達も暑い中一緒に作業体験をしました

梅のもぎ取り体験

主催：原木キノコの会

原木キノコの会ではキノコ栽培のオフシーズンに会員の親交を図るために各種イベントを実施していますが、今回下記の内容で、川崎町の梅の刈取り体験を行ないます。申込及び詳細につきましては担当理事の大村さんまで連絡下さい。

記

○日 程：7月10日(土)14:00～ 現地集合 雨天時は7月11日(日)10:00～

○場 所：川崎の前川小学校より青根(腹帯)に向かう道路の右側にある梅林(前川小学校より約1KM)に
現地集合してください。

○募集人員：10人程度

○持 物： 帽子、軍手、シート、長靴(雨天時)、袋、かご等

○希望者は 大村までメールoomura.masami@car.ocn.ne.jp、携帯090-5837-1264までお願いします。

○その他 ①当日、参加できないが梅がほしい方は”XX KG希望”と連絡してください。

②雨天時は大村より参加者へ電話連絡いたしますので参加者の携帯番号もお知らせください。

③梅干しの作り方は佐々木勲さんより講義していただきます。

水源探訪体験のご案内

(同時開催:夏を喰う会)

水源のまち川崎へようこそ！！

「水と空気は無料」と言われたことは、ついこの間まで…

店頭にはいろいろな「水」が並ぶようになり、家庭では簡易な浄水器や整水器を取り付けたりと、「水」に対してこだわる人が多くなりました。では、なぜ、そこにこだわる人が多くなったのでしょうか。理由は簡単なのかもしれません。

私たちは、今の水源を大切に育て、大事に使い、山・川・海への水の巡りを考え、行動することを始めています。『たかが水・されど水』井戸端、水談義は奥が深いものです。釜房ダムは、仙台市をはじめとする下流地域の水がめです。上流(水源)地域と下流地域が協力して、豊かな自然を生かした 安心・健康・楽しい 暮らしを育むことは、きれいでおいしい水につながります。きれいでおいしい水は、より一層の安心・健康・楽しい 暮らしにつながります。

そこで、皆で笹谷地区の象が沢に行って、おいしい水を飲んでみたいと思います！！

日 時:平成22年8月22日(日) 午前10時～午後2時

集合場所:るぽぽかわさき向かいの雁戸白炭窯駐車場

探訪場所:象が沢水源

参加費:大人700円 子供400円 未就学児は無料

定員:30名(尚、最少催行人員10名以上)

持参品:昼食(おむすび等)・水筒又はペットボトル等(水を持ち帰る容器) 敷物(昼食の際座るための)

その他:昼食は雁戸白炭窯場において白炭で焼いた川魚(虹鱒)や川崎産の野菜を試食します。

申込み期限:平成22年8月16日(月)

申込み・問合せ 川崎町の資源をいかす会 事務局 電話&FAX 0224-87-2270

申し込みは住所・氏名・参加人数・電話番号等連絡先を上記までお知らせください。

申込み受理後は詳しいご案内をお送りします。



2010年 水源地探訪体験(夏を喰う会)申込書

氏名	大人	人	子供	人	幼児	人	参加費合計	円
電話								
住所								
メールアドレス								
ご意見等								

新入会員の紹介(平成 22 年 4 月～6 月に入会された団体及び個人の方)

* 賛助会員 NPO法人ガンパ・ペッチャー

* 正会員 佐久間由希(仙台市) 村松隆夫(柴田町) 伊澤邦男(仙台市) 沼田あい子(川崎町)
末武茂樹(仙台市) 渡邊 透(仙台市) 佐久間健治(蔵王町) 竹岡数司(角田市)
吉田行男(川崎町) 久保晴義(仙台市)

(お願い) 会員の皆様に発送しています会報等の住所や氏名に間違いがあった場合は事務局までお知らせ下さい。
その他各種ご案内をメールでお送りしていますが、届いてない方は事務局まで空メールで結構ですから送
ってください。メールリストに追加します。エラーで戻ってくる方もいますので、よろしくお願いします。

平成 22 年度分の薪の予約注文を受け付けます

今年度も薪生産の都合がありますので早めに予約注文をいただければ助かりますので、御協力の程よろしくお願
いいたします。

(購入申込者)

氏名	
住所	
電話番号	

(購入の内訳)

種類	サイズ	きもち	現金(円)	購入数	支払い額
玉切り 80cm 材 (搬出後)	1.5 m ³	25	10,000		
薪 (未乾燥材)	1 m ³	25	10,000		
薪 (乾燥材)	1 m ³	33	13,200		
薪 (乾燥材)	1.5 m ³	50	20,000		
合 計			上段 (きもち)		
			下段 (現金)		
			合 計		

お支払いはきもち現金どちらでも結構です。勿論、両方で精算しても構いません。

その場合は 2 段書き [上段(きもち)下段(現金)] でお願います

(自分で行う作業は下記のとおり)

- * 玉切り材(搬出後)貯木場からの運搬・玉伐り・薪割り・乾燥・保管
- * 薪(未乾燥材) 貯木場からの運搬・乾燥・保管
- * 薪(乾燥材) 貯木場からの運搬・保管

連絡先 〒989-1501 川崎町大字前川字六方山3-225 特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会

電話&FAX 0224-87-2270 メール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://kawasaki-shigen.jp>